

## R8 ヒガシンカタイム通信②

## 「ヒガシンカタイム+」始めました

今年度、東中学校では、ヒガシンカタイムをさらに進化・深化させるために、新たな取組として「ヒガシンカタイム+（プラス）」をスタートしました。ヒガシンカタイムは「学ぶことについて考える時間」です。



## ヒガシンカタイム<sup>プラス</sup>+

「今の自分にとって必要な学習とは何だろう？」  
「どんな学び方が自分に合っているのだろう？」  
「深い学びって何だろう？」

**学ぶことについて考える時間**



<第1回テーマ：ヒガシンカタイムを続けたら、3月にはどんな自分になっているだろう？>

ヒガシンカタイム+（30分間）

- ①今までのヒガシンカタイムを振り返ろう
- ②ヒガシンカタイムを続けたら、3月にはどんな自分になっているだろう？
- ☆学級内での意見交換
- ③私のヒガシンカタイム宣言
- ④振り返りの記入



6月4日（木）1回目のヒガシンカタイム+を行いました。第1回では、これまでのヒガシンカタイムを振り返った後、「ヒガシンカタイムを積み重ねていったら、3月にはどんな力が身に付いているだろう？」について考えました。「勉強ができるようになりたい」「テストの点数を上げたい」という意見が多いのではないかと予想していました。しかし、実際の生徒たちのワークシートには、私たち教職員の予想を超える言葉がたくさん並びました。

- ☒ 自分に合った勉強法を見つけられるようになる。
- ☒ 分からないことを、自分で解決できるようになる。
- ☒ 自分から行動できるようになる。



東中生が考えたのは「何を学ぶか」だけではありません。「どう学ぶか」でした。これは、ヒガシンカタイムの目的である「自ら学びを調整する力」を、生徒自身が理解し始めているということです。

<先生たちにとっても大切な時間>

今回のヒガシンカタイム+は、生徒だけでなく、教職員にとっても学びを考える貴重な機会となりました。各学級では、「どんな学びがよい学びにつながるのか」「どんな力を身に付けていくのか」など生徒と先生が一緒になって考えました。ヒガシンカタイムは、生徒だけの取組ではありません。東中学校全体でよりよいヒガシンカタイムを創りあげていきます。

**ヒガシンカタイムは、「勉強する時間」から「学び方を育てる時間」へ！**

**生徒一人一人が自分の未来を切り拓く学び手へと成長していけるよう、進化・深化し続けます！**